



だっこだっこあみだっこ



・ぼく・わたしをそだてる ほとけのことば

「成道—迷って、考えて、よく学ぼう—」

・菜園日記

・浄苑にあつまれ！

親子仏法の集い 毎月開催中

令和6年

1・2月号



ぼく・わたしをそだてる

ほとけのことはば

成道 (じょうどう)

—迷って、考えて、よく学ぼう—

仏教には、今のわたしたちにとって、あたたかなともしびとなることばがたくさんあります。

「ほとけのことはば」から、わたしたちの日々のくらしの目標をかんがえてみましょう。

●「成道 (じょうどう)」ってなに？

成道とは「仏道を完成すること」という意味があります。特に、お釈迦さまがさとりを開かれたことを「成道」と言います。

12月8日は、お釈迦さまがさとりを開かれて仏(ブツ)となられた日と伝えられ、苦労して尊いみ教えを見つけて下さったお釈迦さまに、感謝をする日ということで、「成道会 (じょうどうえ)」と呼んでいます。

●四門出遊 (しもんしゅつゆう)

インドの釈迦族の王子としてお生まれになったシッダールタ (お釈迦さま) は、ある日、家来と一緒にお城の外に出かけました。

東の門から出た時、よぼよぼした**老人**に出会いました。南の門から出た時には、道端で倒れている**病人**に出会いました。西の門から出た時には、**死者** (亡くなった人) を運ぶ葬儀の列に出会いました。「**老** (年をとること)」「**病** (病気になること)」「**死** (死ぬこと)」—王子は、今は若く元気な自分も、いつかは年をとって、病気になって、死ぬのだ、という人生の問題、私たちが避けることのできない「死」について考え、悩み始めます。

最後に、北の門から出た時、**出家 (しゅつげ)** した**修行者**に出会い、ものにとらわれず真理を求めそのきよらかな姿に、王子は感銘を受けました。

王子は、「どうすれば人はみな苦しみから逃れられるのか?」、その答えを見つけるために、29歳の時、父や妻子が寝静まる中、そっと城を出て、それまでの生活や家族をすてて修行をする「出家」をされました。

出家したシッダールタは、山にこもり、何日も食事をとらなったり、息を止めるなど、6年にわたり、苦しい修行を続けられました。しかし、体を痛めつけるつらい修行をしても、さとりを得ることは

できないことを知り、疲れきり、やせ細ったからだと山をおりられ、川でからだを清めました。そして、村娘のスジャーターから乳がゆをもらい、なんとか

体力を回復されたのでした。

その後、菩提樹という木の下で瞑想に入られます。悪魔がじゃまをしたり誘惑したりしましたが、シッダールタはすべてはねつけ、ただひたすら心しずかに座り続けたのです。そして12月8日、ついにシッダールタはさとりを開かれ、苦しみを越えてしあわせに生きる道、すなわち仏道を成就されました。

●お釈迦さまのやさしさ

この「道」は、とてもけわしくむずかしいものなので、そのまま人々に話して聞かせても誰も理解できません。お釈迦さまは、一度は伝えることを、ためられたそうです (説法躊躇・せっぽうちゅうちょ)。

けれども、神様の一人である梵天から「どうか苦しむ人々のために教えを広めて下さい」と頼まれたことで、人々に教えを広めようと決心し、45年もの間みんなに教えを広めるための旅を続けられたのです (梵天勧請・ぼんてんかんじょう)。

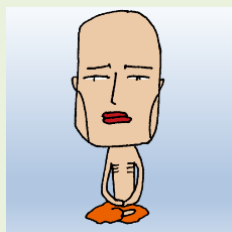


むずかしいさとりを開かれたことももちろんすごいことですが、それを自分だけのものではなく、苦しむ人々にも広めて皆を救おうとしたところに、お釈迦さまの偉大さ、慈悲のおこころがあります。

●迷って、考えて、よく学ぼう

「成道」にいたることは、確かに大変むずかしいことです。しかしながら、究極の目標が「成道」であるということと、そのための道筋を示してくださったのがお釈迦さまです。

みなさんも困難に直面した時は、お釈迦さまのみ教えを思い出し、迷っても、じっくりと考えて、よく学びましょう。





土にしたしむ

菜園日記

東山浄苑東本願寺には、親子で野菜の種まき・収穫体験ができる（※）菜園があるのを知っていますか？

その名も「あみだっこ菜園」です♪

（※）毎月第3日曜日に開催している親子向けイベント「親子仏法の集い」。詳しくは裏表紙に！

11月



たっぷりお水をあげる！
元気に育てね◎



12月



わらのお布団で
温かくしてあげる◎



いまそだっています！

きょうの菜園

- ・九条ねぎ
- ・ニンニク
- ・スナップえんどう



小さな四季みいつけた

鐘楼堂の枯山水では、もみじやサルスベリはすっかり葉が落ちて茶色一色に。常緑樹の松の緑、砂の白と相まって冬の日差しに輝いていました。





親子仏法の集い 毎月開催中！

親子仏法の集いって？

毎月第3日曜日（行事等で変更の場合あり）に、東山浄苑東本願寺の菜園で行っている親子向けの活動。
また、花まつりでは、毎年子ども法要をおつとめています。

なんでもありがたくいただいて、粗末にしない—古きよき日本人を育てた仏教の教えです。
家族で野菜づくりや年中行事に親しみ、「いただきます」「ありがたい」の豊かなこころを育てましょう。
乳幼児から中学生までのお子さんご家族はどなたでも参加できます。お気軽にお尋ねください！

【活動日】毎月第3日曜日 ※年中行事、花まつり前には変更

【場 所】東山浄苑東本願寺

【参加費】1家族1,000円 ※初参加無料！

◎ベビールーム完備／屋内無料駐車場完備／参加ご家族30組限定

【お問い合わせ・参加のお申し込み】

東山浄苑東本願寺 総合受付

電話 075-541-8391 毎日 9:00
～17:00



参加者募集中！

1月21日（日）

10:00～12:00

【活動内容】土作り

【場 所】東山浄苑内 あみだっこ菜園 等

2月11日（日）

10:00～12:00

【活動内容】長ねぎ収穫

【場 所】東山浄苑内 あみだっこ菜園 等

※活動内容は、天候や作物の成長状態などによって、予告なく変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

※雨天の場合は、お香袋づくりや風鈴づくりなどの室内企画を行います！お楽しみに◎



LINE で参加申し込みができます。

詳しくはお尋ね下さい。

LINE ID: oyakobuppou



菜園や活動のようすをアップ中！

フォローして画面を提示するだけで

参加費1割引♪（1家族1回のみ利用可）

アカウント名: amidakko

だっこだっこあみだっこ 令和6年1・2月号

令和6年1月10日発行 発行・印刷/東山浄苑東本願寺 〒607-8461 京都市山科区上山山旭山町8-1 電話 075-541-8391 無料